

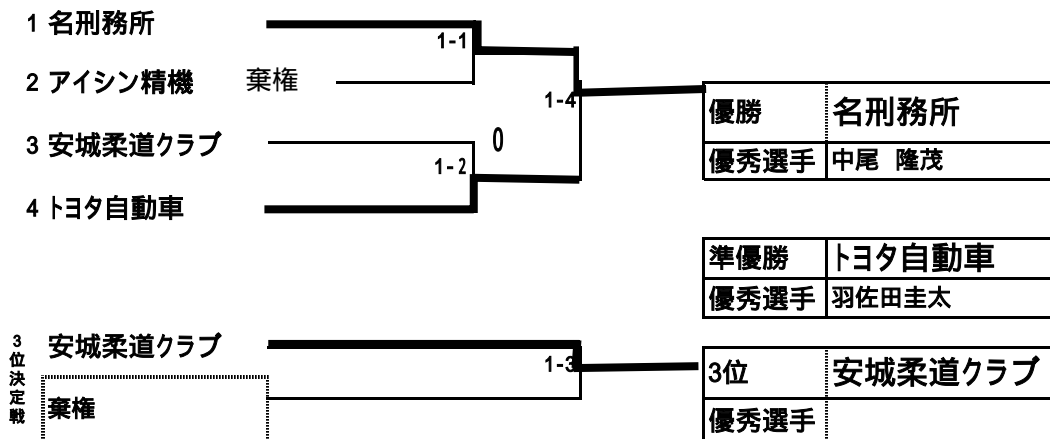
第5回西三河社会人柔道大会要項

- 1 趣旨 社会人柔道大会の開催をもって社会人の親善と融和、青少年の健全育成ならびに 武道の振興を図ることに寄与する。
- 2 主催 ・西三河柔道協会 (産業部会)
- 3 後援 ・豊田市柔道会
- 4 日時 平成19年 11月 11日 (日) 午前9時30開会式
- 5 会場 トヨタスポーツセンター 柔道場
- 6 参加資格 西三河在住の社会人で・企業・道場・柔道会所属者
・産業部会試合運営規則に準ずる (産業部会の認めた者)
- 7 試合方法 講道館柔道試合審判規定
団体戦 (- 一般男子)
 - ・1部、2部は1チーム5名(補欠1名)合計6名とする。
 - ・オーダーの配列は、段の少ない順に配列する。
 - ・1部・2部・3部 = 段数無制限。
 - ・3部は1チーム3名(補欠1名)合計4名 年齢 : 35才以上、3人の合計年齢120歳以上若い順に編成する。
 - ・1部 = 4チーム (試合の結果:1部4位 と:2部優勝入替)
 - ・試合はトーナメント方式で行う、但し参加チーム増減により変更する場合がある。
 - ・登録選手の変更は大会受付までに大会本部進行係りへ事前に届け出るものとする。
 - ・試合時間は3分間とし、勝負が決定しない場合は引き分けとする。
 - ・優劣の判定は「有効」以上、反則については「注意」以上とする。トーナメント戦
 - ・点取り試合とし勝ち点の多いほうを勝ちとし、同点同内容の場合代表戦1回行なうリーグ戦
 - ・勝率、勝ち点、内容の順で順位を決める、優劣の無い場合は対戦チーム同志の優劣によって順位を決める、同点内容の場合は代表戦1回行う。
(但し僅差をもって勝負を決する)
- 1部 ・名刑務所 ・トヨタ自動車 ・安城柔道クラブ
・アイシン精機
- 個人戦
 - ・男子、女子の個人戦を行う
 - ・男子、女子共段別戦とする
 - ・出場選手8名以上の場合は体重別に2つに分ける、16名以上の場合は更に年齢別にわける。
(原則として)
 - ・試合はトーナメント方式で行う、但し参加チーム増減により変更する場合がある。
- 8 表彰 団体、個人、3位まで 賞状、賞品を贈る(3位決定戦を行なう)
・優秀選手賞 : 優勝・準優勝・第3位各チーム = 1名・・・合計9個
- 9 参加費 団体1部、2部:5000円 団体3部:3000円
* 団体戦以外個人戦出場者・男子:1000円 女子:無料
- 10 救急処置 大会中の事故については主催者は応急処置はするが、事後の責任は負わない、

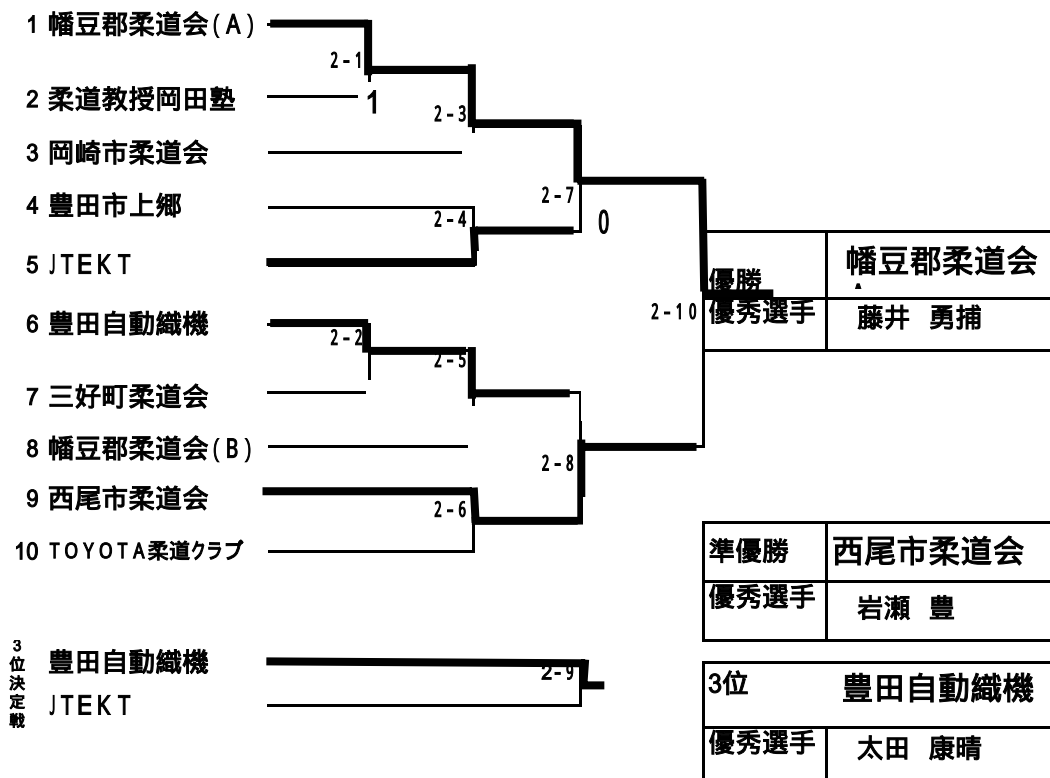
大会結果報告

第5回西三河社会人柔道大会
平成19年11月11日
トヨタスポーツセンター 柔道場

1. 団体1部(第1会場)



2. 団体2部(第2会場)



3. 団体3部(第1会場)

	1	2	3	順位
	岡崎市柔道会	豊田市柔道会	幡豆郡柔道会	
1・岡崎市柔道会	-	1.5 ○1	1.7 ○2	1
2・豊田市柔道会	1.5 0	-	1.6 ○1	2
3・幡豆郡柔道会	1.7 1	1.6 1	-	3

優秀選手

優勝; 岡崎市柔道会	坂口 豊
------------	------

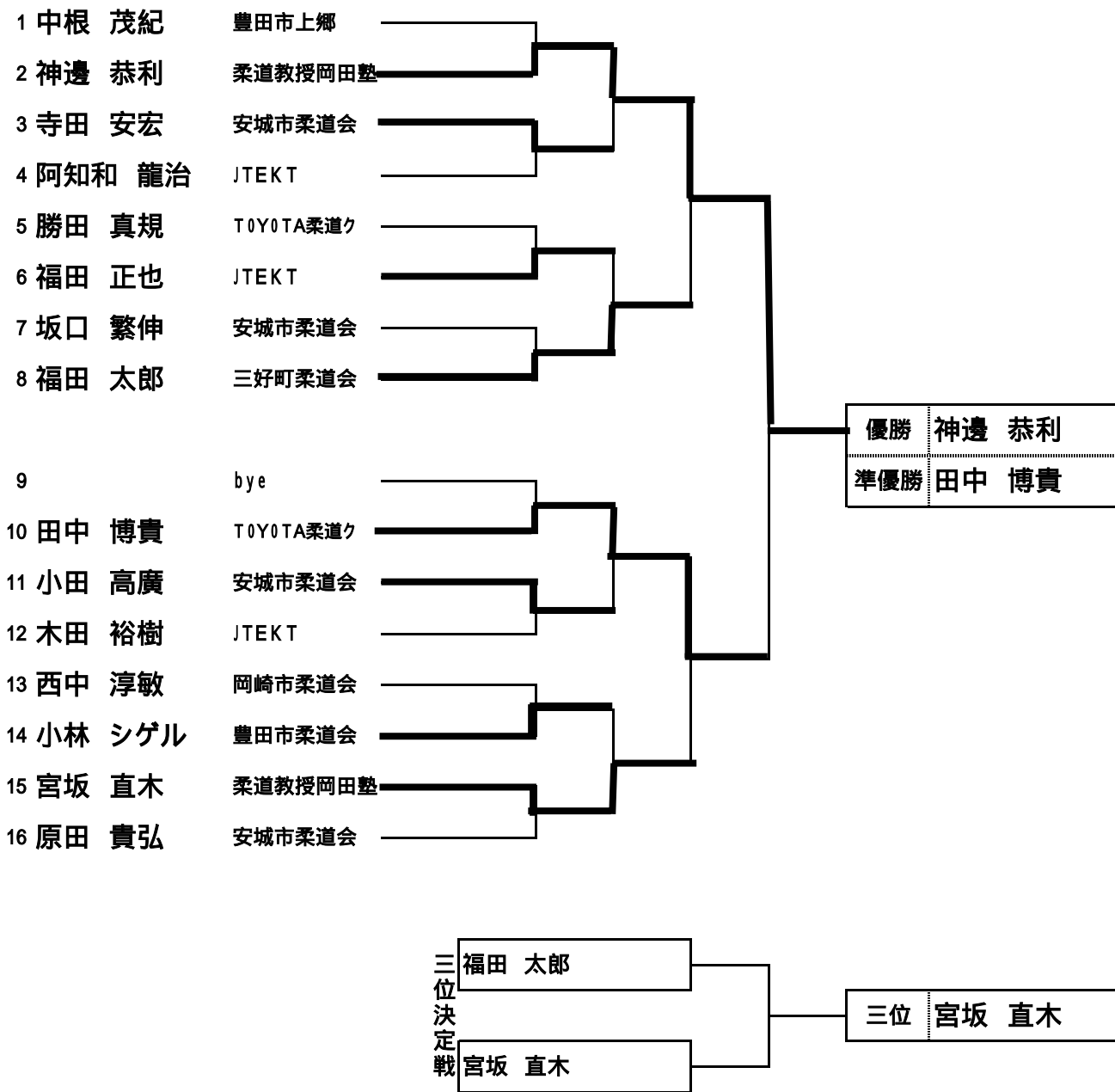
優秀選手

準優勝; 豊田市柔道会	小林 シゲル
-------------	--------

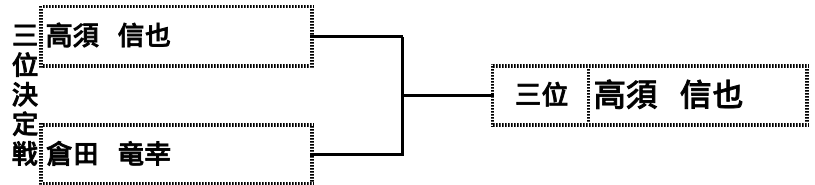
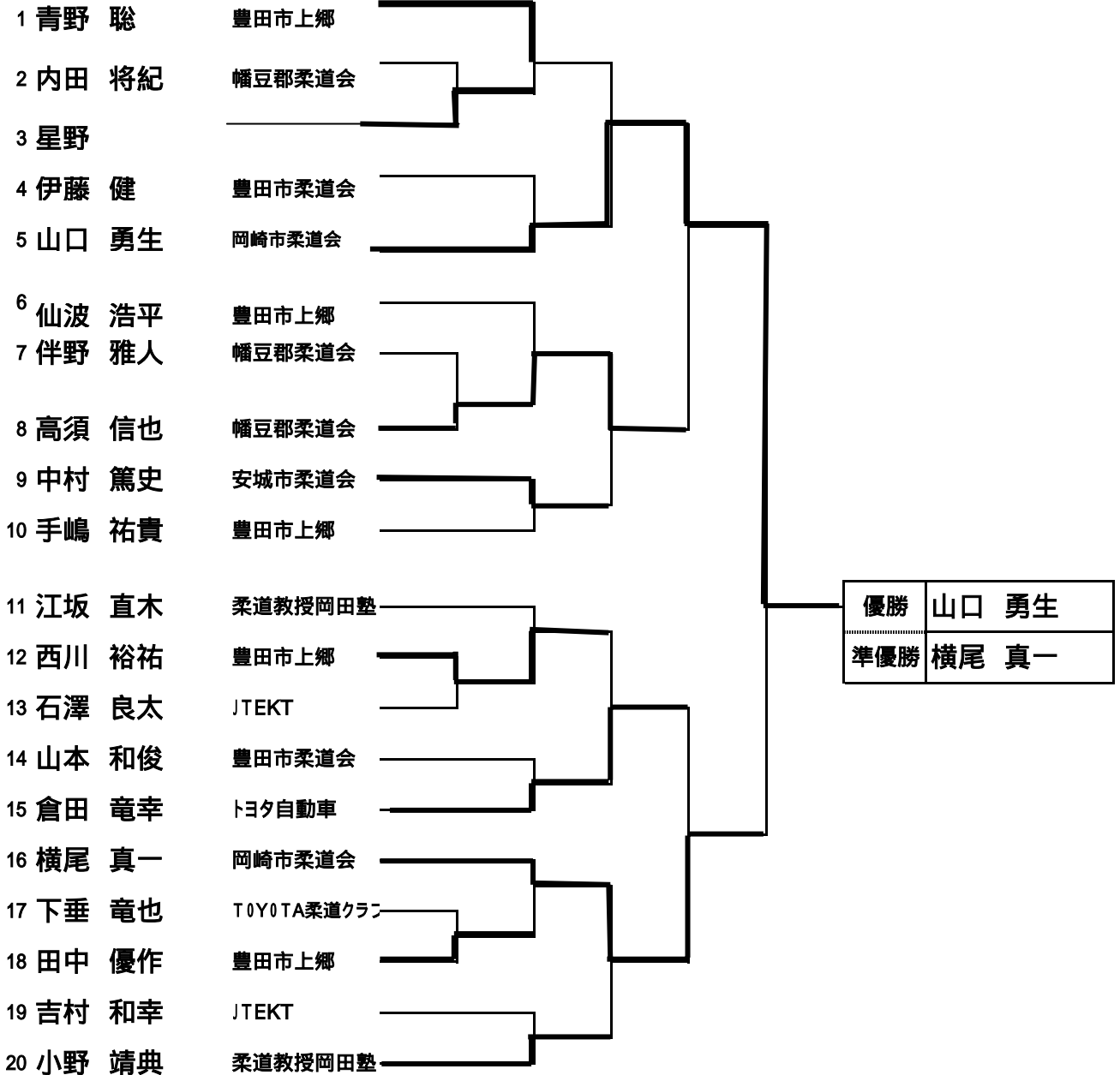
大会結果報告

第5回西三河社会人柔道大会

4. 男子初段の部 (第2会場)



5. 男子弐段の部(第1会場)



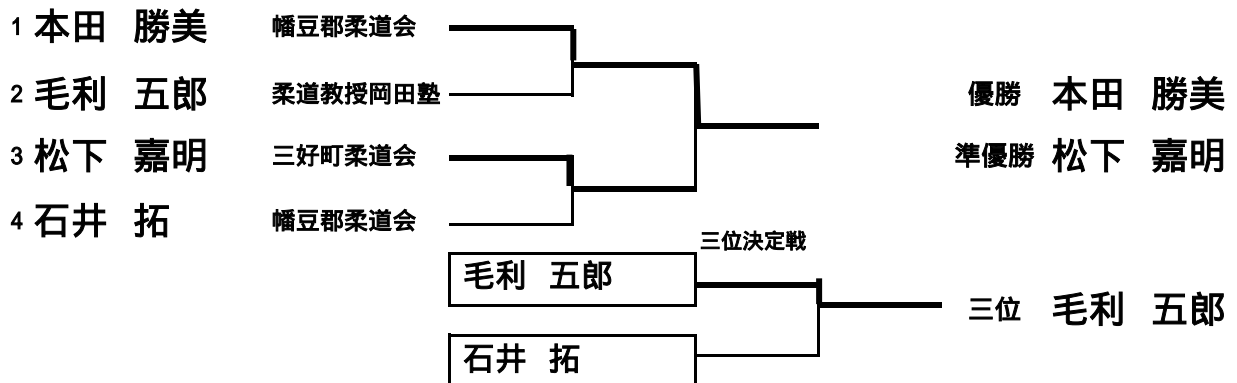
大会結果報告

第5回西三河社会人柔道大会

6. 男子参段の部(第2会場)



7. 男子四段の部(第2会場)



8. 女子の部(第1会場)

